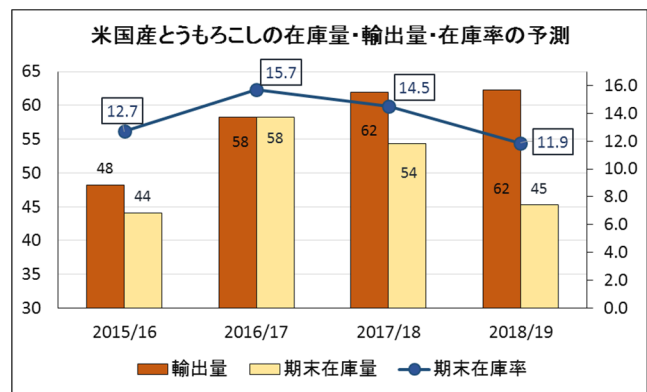
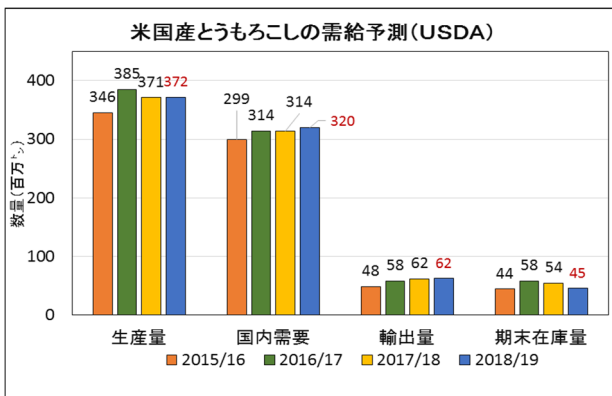


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について (H30年12月)

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2018/19(平成29.9~31.8)年度の需給予測

- 【生産量】 3億7,152万トン (前月同予測)
- 【単収】 11.23 トン/ha (前月同予測)
(178.9 ブッシェル/エーカー)
- 【国内需要量】 3億1,955万トン (前月予測比: ▲127万トン)
- 【輸出量】 6,223万トン (前月同予測)
- 【期末在庫】 4,524万トン (前月予測比: +114万トン)
- 【期末在庫率】 11.9% (前月予測比: +0.34ポイント)
(世界の期末在庫率 27.3%)



(2) 飼料穀物(シカゴ)相場及び為替相場の状況等

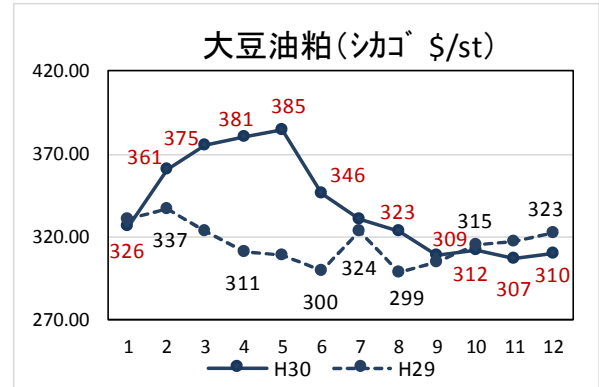
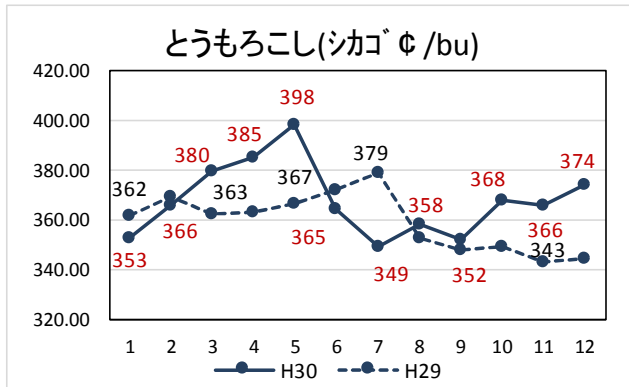
区分/月平均	8月	9月	10月	11月	12月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	358.3	352.3	368.2	365.8	374.4	↑
大豆油粕 (ドル/トン)	323.2	308.6	312.2	307.3	310.2	↑
為替相場(円/ドル)	111.3	111.1	112.9	113.0	113.2	↑
フレート (ドル/トン)	48.7	49.3	52.6	50.2	50.3	-

資料: 飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(12/17)までの平均値

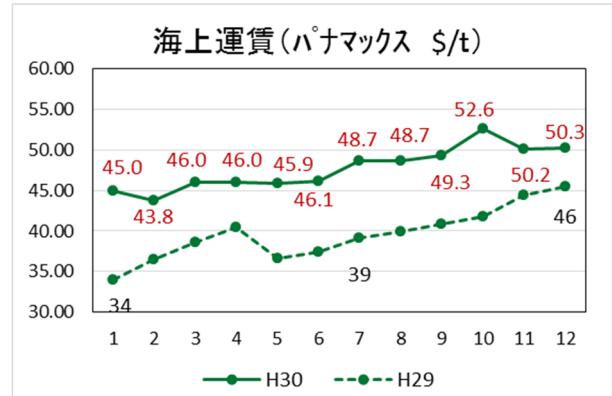
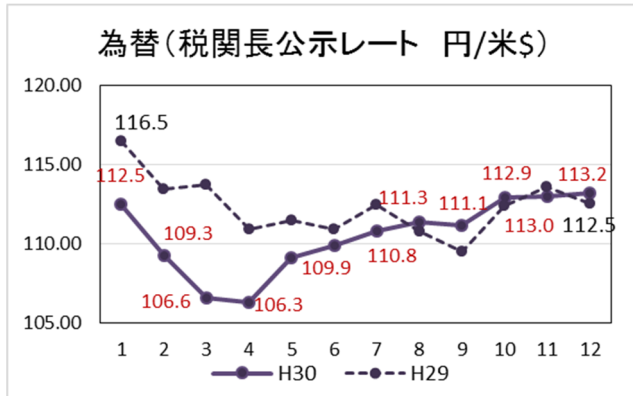
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸~日本(平均) 為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

